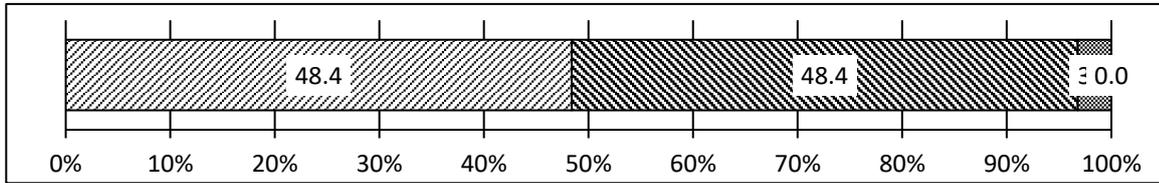


令和4年度学校教育自己診断(教職員用アンケート)集計結果

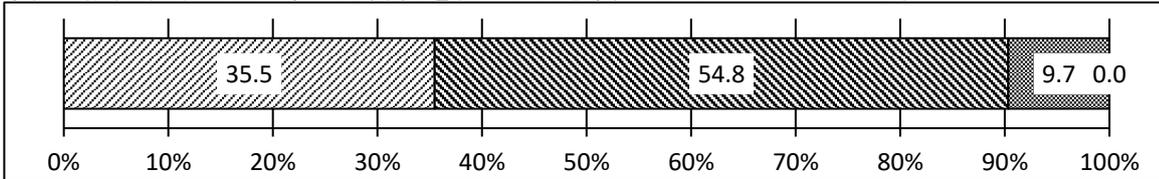
令和4年12月実施

- A よくあてはまる  B ややあてはまる 
 C あまりあてはまらない  D まったくあてはまらない 

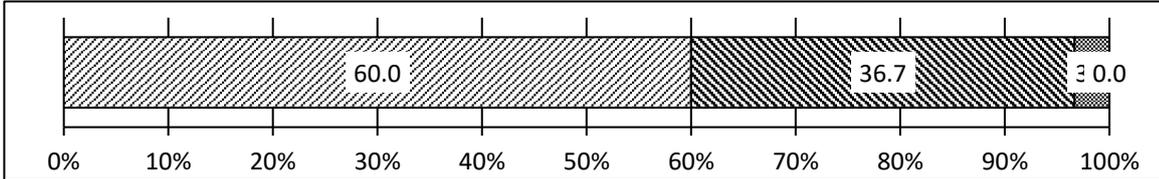
問1 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。



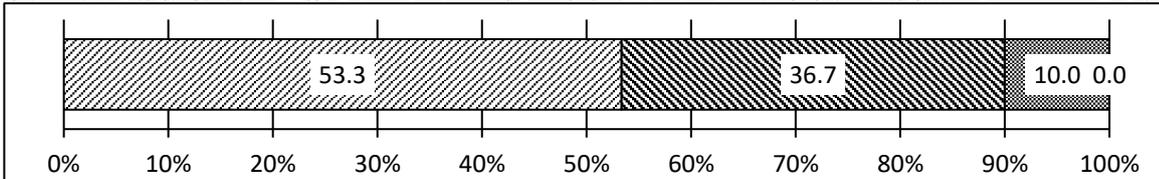
問2 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。



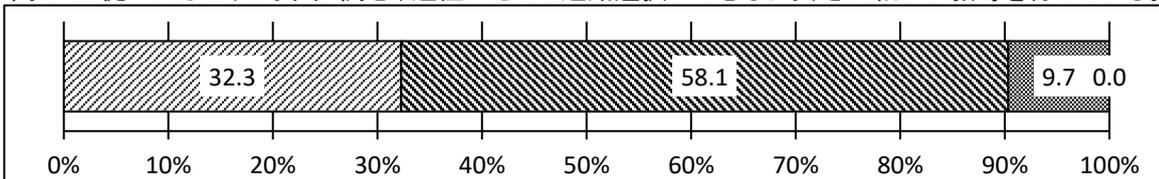
問3 この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生活指導を行っている。



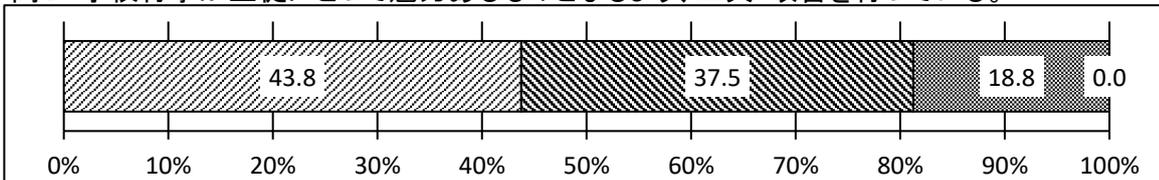
問4 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。



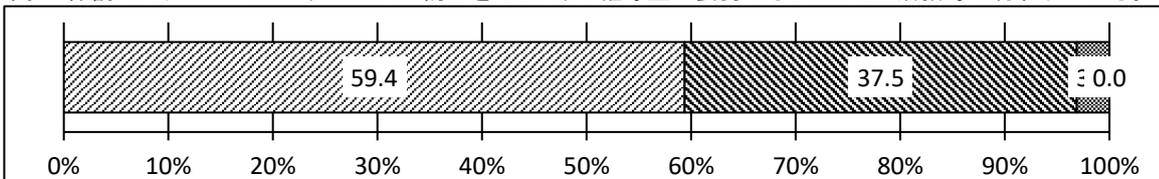
問5 生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。



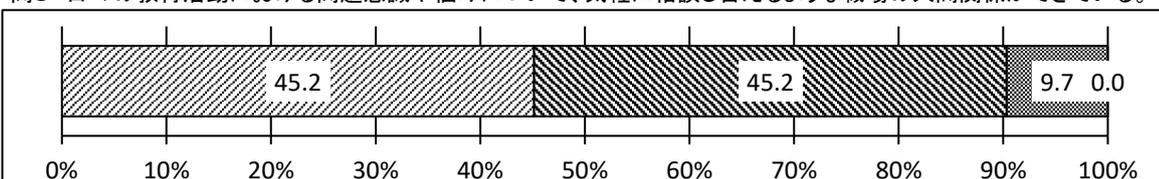
問6 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。



問7 体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢にもとづいた生活指導が行われている。



問8 日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合えるような職場の人間関係ができています。



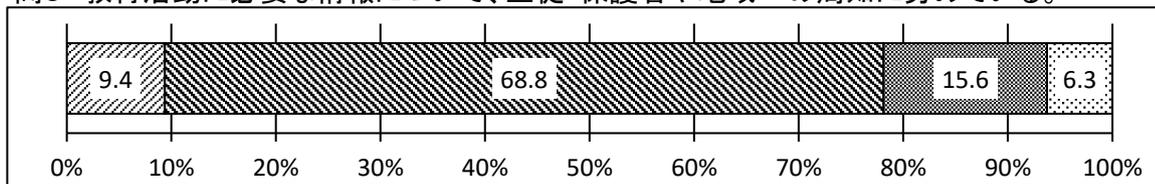
※グラフの数字はパーセンテージを表しています。

令和4年度学校教育自己診断(教職員用アンケート)集計結果

令和4年12月実施

- A よくあてはまる B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない

問9 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。



問10 いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。

